

# 八丈島 水産だより 9月号

2009



花火大会



ハイビスカス

夏まつり、花火大会、お盆など、休む間もなかった夏の行事が一段落しました。暑さもやわらぎ、涼しい風が吹くと秋の気配が感じられます。

しかし、道路沿いのハイビスカスは、「まだ夏だよ！」と言わんばかりに赤、ピンク、黄色、白と色とりどりに咲き、島を訪れるお客さんを迎えています。

## ■スタートしたムロアジ漁は？



ムロアジ(クサヤモロ)の水揚げ

8月1日から始まったムロアジ棒受け網漁は、5隻の船で操業しています。昨年と比べて海が荒れる日が多かったため、8月の漁



棒受け網の手入れ作業

獲量は、昨年よりやや少なくなりました。この時期のムロアジは小さく、クサヤにして焼くと頭から丸ごと食べられます。頭はカリカリしてとても香ばしく、新ムロのクサヤとして人気があり、八丈島を代表する夏の味です。

ムロアジの棒受け網漁業では、ムロアジに混ぜてトミメ(ナメモンガラ)も一緒に獲れますが、トミメが網をかじるので、その日の漁が終わったら、かじられたところをこまめに直します。



トミメ(ナメモンガラ)

## ■三根地区の夏の風物詩

八丈島には5つの地区がありますが、それぞれ暮らしや話し方が少しずつ違います。島のほぼ中心部に位置する三根地区には、なぜか昔から、8月7日にお墓に七夕を飾るならわしがあります。



三根地区の七夕

この日は夜明け前の3時頃から、お亡くなりになって初めてお盆を迎える方のお墓に、七夕の竹飾りを立てます。三根地区の子供達は、この日が楽しみで早起きをします。七夕の飾ってあるお墓をお参りするとお菓子やジュースをもらえるので、「早起きは三文の徳」とばかりに、いくつものお墓を訪ねます。

東京都八丈支庁産業課 Tel.04996-2-1113

<http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/index.html>